

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの騒動が明け、多くの日常が戻って来た一年でありました。スポーツ界においてはパリオリンピックが開催され競技スポーツの華やかな一面を見る事ができました。経済界ではインバウンドが復調した一方で、人材不足など新たな社会課題が浮彫りとなり、当院でも適切な取組みが必要です。

今年の干支である巳年は、ヘビが脱皮を繰り返して成長していくさまから、復活と再生のシンボルとして縁起の良い年とされています。当院におきましても、地域の皆さまが安心して診療を託せる医療機関となれるよう成長を続け、地域医療に尽力して参る所存です。本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

令和7年1月

西大宮病院 院長 関 純

